

## 大阪市体験型指導プログラム 指導案

### 1. プログラム名

「ワーク・ライフ デザインプログラム」

### 2. テーマ

**Session1** : 「働く」ということ

**Session2** : 仕事と職業

**Session3** : 自分の考えと仕事

### 3. テーマ設定の理由

多くの生徒が中学校卒業後には進学をするが、進学先で目的を持って学び続けることが必要である。そのためには、進学後に社会へ出ていくことを早い段階で意識させ、男女共に主体的に自分の将来を考え、興味や希望を抱く職業に向かって、可能性を広げていくことが重要である。「人はなぜ働くのか」「世の中の仕事・職業はどうなっているのか」についてじっくりと考えさせ、後の進路選択に自ら積極的に取り組む姿勢を育てていきたい。

### 4. 指導計画

パターン1 : **Session1** → **Session2** (PC室または図書館) → **Session3**

パターン2 : **Session2** (PC室または図書館) → **Session1** → **Session3**

### 5. 各時のねらい

#### **Session1**

- ① 「働く」意味を考え、様々な働き方があることを知る
- ② 「働く」目的を考え、働いている人の意見と比較し、新たな視点を獲得する

#### **Session2**

- ① 自分が興味のある職業について考え、改めてそのきっかけを整理する
- ② 職業について調べ、知っていること・知らないことを整理し、職業観を養う

#### **Session3** : 自分の考えと仕事

- ① 自分の価値観と職業とを結びつかせ、よりその職業への想いを深める
- ② 3日間の学びを整理、他者意見に触れることで、仕事観を広げる

### 6. 各時の進め方 (タイムライン)

別紙